陽だまり

2025(令和7)年2月28日発行
高浜公民館だよりNo.100

南区 田中那智さん

今後の高浜公民館講座
こども達とつくる

各講座の申込み、詳細については
高浜公民館（TEL72－7725）までお問い合わせ下さい。

来年度も継続予定！！

アートスタジオ

3月8日(土)　14:00～15:30

会場：高浜公民館 1階 多目的ルーム

講　師：岡野 薫さん
対　象：高浜町在住の小学4年生～中学3年生
持ち物：無地のノートブックまたはスケッチブック、筆記用具
　　(新品のB5以上のもの)
定　員：10名(先着順)
参加費：500円

しゃぼんフラワーアレンジメント

3月15日(土)　10:00～12:00

会場：高浜公民館 1階 小会議室3

講　師：盛次 信子さん
持ち物：針金がカットできるペンチかニッパー
参加費：2,200円
定　員：10名(先着順)
※申込〆切：3月7日(金)17時

石鹸で作ったお花です

※申込〆切後のキャンセルについては参加費を徴収いたします。

高浜地区知っとこ自慢リレー　【岩神区】
～これ知っとんなーる？～　（第9回）
⑨『岩神区　毘沙門天祭』

今回は9回目、『岩神区の毘沙門天祭』を取り上げます。
岩神に毘沙門天があることをご存知ですか。
毘沙門天は、七福神の神様であり右手に持つ多宝塔により財産福貴の神様とされ、財産を守る善の神で、五穀豊穣、商売繁盛、家内安全を祈願する神様です。
別名を多聞天とも呼ばれ、多くの声を同時に聞き、忘れることなくそれを実行することができる力を持つともいわれています。
岩神の毘沙門天は、岩神区にある妙祐寺の北側を守る神様として祀られていたもので、以前は妙祐寺の北側にあたる場所に毘沙門堂は建っており、明治か大正の頃に現在の場所の妙祐寺境内に移築されたと言い伝えられています。

毘沙門天祭は、2月最初の寅の日に執り行われており、「前夜祭」と「毘沙門天祭本日」の2日間に亘って行われています。
1日目の前夜祭は、岩神区の一軒一軒がお菓子等のお供えをし、お寺の住職により大般若経が唱えられ岩神区内の祈祷が行われるとともに、この間、同席する区民は般若心経を繰り返し唱えながら祈祷を受けられています。（新型コロナウイルス感染症以降は、区役員と祭当番が出席して祈祷を受け、区民は密集を避けるため祈祷後にお参りされています。）
2日目の祭本日には、区民の皆様や岩神区以外の方々がお参りされます。昔は前夜祭から祭本日の夜が明けるまで、区民は毘沙門堂に集まりお酒を交わし、親睦を深めるのが風習だったそうです。また、祭本日には多数の近隣の方々がお参りされ、賑やかであったと言われています。

令和7年は2月1日が前夜祭、2日2日が祭本日という日程で行われ、前夜祭を取材させていただきました。
日常は開放されていませんが、古くから区民の皆様により祀られている毘沙門天を訪ね、お参りされてみてはいかがですか。

高浜地区内において広く知られていない文化財等がまだまだあると思いますので、引き続き話題のご提供をよろしくお願いします。

高浜公民館 広報誌【陽だまり】

祝 100号

100号を記念して利用者等の方々から「今年の目標とする漢字一字」をお寄せいただきました。

（掲載は受付順としています。）

大川 穂夏（立石区）

得できるいい一年にしたいと思うから

浦賀 秀哉（湯谷区）

今年、クリスマスや楽しい事があったから

熊谷 波琉（横町区）

チームが新しくなって野球に集中したいから

原 海舟（赤尾町区）

発表とかが自信がないから、自信がもてる希望があればいいという思い

大塚 修也（湯谷区）

中学一年生になるから

柳原 葵（湯谷区）

みんなでがんばりたいから

髙木 香里（宇治区）

中学校はいろんな子がいるから友達をつくる

貴田 好美（横町区）

新しいことに進んでいきたいからです

西野 匠飛（湯谷区）

もっといろいろなことを学ぶから

長井 美華（横町区）

望んだことを成功できるように

田中 那智（南区）

今年よりも、もっと頑張りたい

村田 好史（畑区）

公民館に集うみんなの心が温かくなりますように

十一家 延之（大西区）

どんなことも努力し、成長する一年にしたい

大塚 ひろ子（南区）

平和に皆幸せに暮らせるように

打田 百合子（子生区）

今年こそは断捨離しなくちゃ

寺坂 仁志（青郷地区）

調和・友和・平和・和やかに穏やかに明るい一年となることを祈って…

原渚紗（赤尾町区）

中学生活最後なのでたくさんの思い出を作ろうと思ったから

北山さよ子（和田地区）

(しん)人の出会いを大切にしたいから

川端政行（横町区）

明日そして未来に向けて今を大事に一歩づつ！！

田渕祐子（和田2区）

小さなことでも、ひとつひとつ楽しみたいです

村松武志（車持区）

前向きな健康管理をし、もう少しシルバーで草刈り、剪定作業で頑張りたいから

伊藤彰（関屋区）

「継続は力なり」釈宗演の偉大さを町内外の人に知ってもらうため今年も顕彰活動を続けるとの思いから

福田加与子（宇治区）

心、気持ちを豊かに落ちついてあせらず送りたいと思うから

北澤智子（赤尾町区）

この一年をたのしい一年にしたい思いから

辻川徹（湯谷区）

(つどう)皆んなが楽しく語り合える

中川和男（おおい町）

人と人、地域と地域がつながりますように

中川美保（おおい町）

心から全てをスタートさせる！

祝子正春（紫水ヶ丘区）

輪投げクラブ陽だまりが設立され現在の会員さんが楽しく気持ち良く笑顔ひとすじの1年にしたいと思います

池田秀文（小浜市）

整理整頓が苦手なため

浜中かずゑ（宇治区）

健康第一で今年1年楽しく頑張りたい

川本雅弥（南区）

無駄遣いせず、貯金する1年にしたいから

松本紗希（青郷地区）

子供が2人目産まれる予定なので子育て頑張りたいです

下釜美優（青郷地区）

健康に病気せず過ごしたい

岸上益岐（鐘寄区）

不景気だから

山本愛美（湯谷区）

いっぱい笑う楽しい1年にしたい！

池田将梧（湯谷区）

前にすすむから

岩本栞音（若宮区）

毎日、笑っていたいから

山下夢翔（湯谷区）

夢に向かって進みたいから

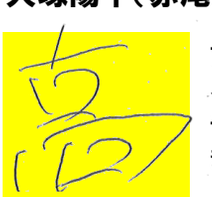
川野みちる（事代区）

みんなとあそんでたのしい一年にしたいから

鯛家心結（塩土区）

今年も友だちと仲良くしたいから

大塚陽平（赤尾町区）



フォートナイトで高いランクにいきたい

松原定子（舞鶴市）

色々なことを学びたいから

端中じょうじ（南区）

たのしくいたいから

千坂浩一郎（立石区）

物事を堅実に処理していきたい

刀祢沙衣（大西区）

一歩ずつ成長していきたいから

今井煌之助（日置区）

今年から高校野球で挑戦したいから

藤本真羽（和田地区）

自分の文字だから

磯引蓮斗（宇治区）

4月からは高校生たくさん「食」べて、筋肉をつけたい

貴田大翔（横町区）

今年1年をいろんなことでいろどりたいから

岡本知隼（紫水ヶ丘区）

高校生活を楽しみたいから

上尾翔真（塩土区）

望んだものがすべて叶ってほしいから

佐々木晴也（関屋区）

ラグビーをするので筋力をつけたいから

森田陸斗（小和田区）

健康になりたいから

中島大耀（和田1区）

いろんなことに挑戦していきたいから

河合朝飛（宇治区）

受験に勝つため

田中淳平（東三松区）

次のステージで挑戦をしていくから

水田涼真（東三松区）

詩にはまったから

門脇理温（横町区）

運をよくしたい

髙橋海晴（青郷地区）

思い出を大切にしたい

大西璃空（中寄区）

新しい1歩を進むため

坪内勝（畑区）

元気に、物事には慎重に八十路の坂を越えていきたいという思いから

森本稔（薗部区）

起伏のない平らな一年であるように

野瀬啓一郎（中寄区）

区民が1つになって祭りを成功させたいと思うから

岩本しのぶ（事代区）

年令を重ね、体力、筋力、パワーの衰えを感じこれらの力をアップさせたい

齊藤佐知子（湯谷区）

規律正しい生活にあらためたい為

辻川貴子（湯谷区）

笑いで楽しく元気で過ごせるよう

松岡陽子（横町区）

いろんな事を継続してやっていくのは大変だけどがんばりたいです

米川良子（今在家区）

100号から更により良く前進する様に

池野美知子（事代区）

楽しくサークルに参加出来るように

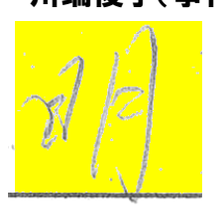
団野公美子（舞鶴市）

年令が何才になっても、新しいことを始めるのに関係がなく、挑戦する！しよう！

川野美江（事代区）

いつもあかるく、かがやく

川端俊子（事代区）



この一年明るい気持ちで

海透敬夫（若宮区）

皆で楽しく過ごせるように

渡辺緑（おおい町）

ひるまず続けて挑戦してゆきたい

田原美佐（今在家区）

和やかに日々を過ごしたいから

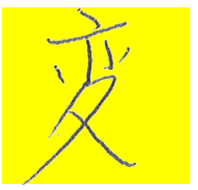
伊藤彰人（大西区）

(まれ)母親が少しでも元気で長生きする事を希う

西野昌宏（大西区）

毎食丁寧に食べるように心がけたい

田扶地素嗣（小和田区）



自ら、変わる事が大事

上尾美や子（塩土区）

元気で心穏やかに毎日を過ごしたい

澤田和花（立石区）

いろいろなことに進んで取り組んでいきたいから

濱手君子（若宮区）

一年楽しく過ごしたいという思いから

小口彩子（横町区）

やっぱり七年祭でしょ！！

冨田久美（塩土区）

主人が亡くなって色んな手続きがあり過ぎて学んだことが多かった

大田彰子（東三松区）

いくつになっても夢に向って行こう

内藤良子（舞鶴市）

仕事のレベルを上げたい

山本由美子（関屋区）

健康第一で今年も好きな事を楽しみたいからです

杏（湯谷区）

高浜町

山田彩菜（日置区）

みんながたのしめるような場所になってほしいから

浅野奏楽（日置区）

いろんなことを楽しんでいきたいから

河野結（西三松区）

いろんなとこで輝けるようにがんばりたいから

松岡来桜（薗部区）

努力し続けられるように！

浅野奏那（日置区）

部活の大会、受験で勝ちたいから

倉田美咲（立石区）

懸賞応募にハマッています。去年は梨とか柿とか当たりました。今年は家電当ててみたい！

倉田尚明（立石区）

仕事、日常あらゆる場面で名が轟くように

的場均（小浜市）

(つなぐ)受け継いだものを次に引き継ぐために、事業等を継続していきたい

福住純子（事代区）

(ツキ)眩しく輝く光ではないけれど、又、時には雲に隠れて恥しがる時もあれどもほのかな明りでも、何事にも協力できる1年でありたいと思っている

Jack Phillips（おおい町）

かんたんだから

魚住さとみ（横町区）

福井県の福今年も皆んなの毎日が福でいっぱいになりますように

勝山共代（中央区）

希望を夢として物事にとりくむ1年に

山本順子（湯谷区）

いつまでも元気でいたいから

吉田三千雄（若宮区）

いつも、チャレンジの気持ちで

岡本明子（出合区）

いつの時代も健康で強くたくましく元気に暮らしたいと思います

冨田幸子（塩土区）

少しでも達成できるよう心がけて行きたい

幾和和美（和田1区）

心を込めて感謝の気持ちで過ごしたい

瀧本直樹（和田1区）

今年も良い縁がいろいろあるといいなという希望をこめて

香川眞人（南区）

ズンバサークル結成以来86名の登録数に成長

野村愛彦（宇治区）

一昨年は病気のため入院・退院・通院をくり返し、その年の漢字は「院」でした　昨年は回復・復活・復帰の「復」となり、今年は安定・安心・安泰の「安」で過ごしたいと思います

松井美代子（中央区）

1人でも救いたい

寺本裕子（中町区）

笑いにはパワーがあると思います。辛いことがあっても、笑って過ごしたいなぁーという思いです

高浜公民館だより「陽だまり」も無事100号を迎えることが出来ました。これもひとえに地域の皆様のご支援等によるものと深く感謝申し上げます。100号記念企画『今年の目標とする漢字一字』については、R7年を良い年にしていただきたいなどの想いから企画し、多くの皆様からの協力をいただくことができました。本当にありがとうございました。皆様の今年一年の目標が未来につながることを願っております。

また、同時に高浜公民館へ激励等もたくさんいただいています。これからも皆様に手に取ってもらえるような「陽だまり」の編集、気軽に集える施設、多くの方に参加してもらえるような講座の企画等に努めてまいりたいと思います。ご利用の際、何かお気づきの点などがありましたら、気軽にお声掛けをよろしくお願いします。

最近の高浜公民館講座
『ハンセン病から人権を学ぶ』

1月25日（土）にハンセン病に関する人権講演会を高浜公民館で開催しました。

講師にお招きしました方は、岡山県にある国立療養所長島愛生園 歴史館の学芸員である田村朋久さんです。

講演会の内容は、ハンセン病とは何か？ハンセン病の影響拡大を防ぐためにとった国の政策や法律の歴史、元ハンセン病患者の社会復帰と差別の問題、新型コロナウイルス感染症など新たな感染症と人権について未来を考えるという内容でご講演いただきました。

・ハンセン病とは？

ハンセン病は、らい菌という菌に感染して発症する感染症です。栄養不足などが原因で免疫力が低下している状況にある人がかかりやすいですが、感染力は弱く、遺伝はしません。

症状としては、皮膚と末梢神経が侵され、皮膚のただれや脱毛、痛さ熱さの感覚が失われるといったものがあり、感染した形跡が残ります。

・ハンセン病の歴史について

ハンセン病の感染者が日本国内全域で増えたのは、戦後の食糧難による頃で、栄養不足にある人が多くいました。

国は、らい予防法を制定し、隔離政策を昭和53年までの43年間にわたって実施しました。（2001年、らい予防法は憲法違反と最高裁判所が判決を出し、国が謝罪。）

・感染症と人権の未来について

偏った情報に触れたとしても、正しく理解して正しい情報を見極めることが大切です。

【講演会に出席された方からの感想】

・アニメや実際の元ハンセン病患者のインタビュー映像を観て、涙が出そうになりました。

・講演内容は分かりやすく、人権講演会は人権を学ぶ大切な機会であるため今後も開催してほしいです。

「レッツダンス教室」 継続！！

高浜公民館では、令和6年6月から土日の中学生部活動地域移行の動きに合わせ、受け皿として中学生対象の「レッツダンス教室」を開講しています。町内でダンスインストラクターとして精力的に活動されているDANCE FAM ARCOの代表である中川和男さんに協力を依頼したところ、快くお受けいただき開講することができました。

当初は、中学生対象ということもあり、初級・中級ともに少人数でありましたが、11月から小学4・5・6年生を対象に追加募集を掛けたところ初級・中級ともに10名を超えるようになり、いまは活発に活動しています。小学生は高浜小学校・青郷小学校の子どもさんが参加しており、ダンス教室を通して校区をこえた交流が進んでいます。

また、12月21日（土）に高浜公民館1階エントランスホールで開催しましたクリスマスコンサートでは、中級の生徒さん2人がとってもカッコよくダンスを披露してくれ、コンサートを盛り上げてくれました。

令和7年度も新たに参加者を募集し、教室を継続していきたいと思っていますので、詳細が決まりましたら、お知らせします。

高浜公民館では、土日の中学生部活動地域移行の受け皿としてダンス教室以外にも文化系として「こども達とつくるアートスタジオ」も実施予定としており、小学4年生から中学3年生までを対象に参加者を募集しますので、多くの参加をお待ちしています。

おしらせ

高浜公民館広報誌「陽だまり」につきましては、これまで各戸配布をしておりましたが、ペーパーレスの促進や「たかはま情報ナビ」の普及が進んでいることから、令和7年3月発行分からは回覧文書による配布とさせていただきます。「高浜情報ナビ」の登録は下記のQRコードを読み取ってください。

取得用QRコード

iphone　android

「ライフビジョン」と検索

～開館時間・休館日のお知らせ～

開館時間
８：３０～２２：００
利用時間
９：００～２１：３０

事前に夜間予約のない場合は
１７：００で閉館します
休館日　**毎月第３日曜日（3月は16日）**

職員コラム

高浜公民館　職員　十一家　延之

令和7年1月25日（土）にハンセン病に関する人権講演会を実施しました。この講演に至った経緯と感想を述べさせていただきたいと思います。

この講演会を実施した経緯は、私が若狭東高校に在学していた際に元ハンセン病患者の高瀬重二郎さんと交流し、国が実施した隔離政策とハンセン病に関する差別について学び、ハンセン病など感染症差別について学ぶ機会となる講演会を高浜公民館の事業として企画したいという思いからでした。

ハンセン病とはどんな病気であるかや法制度などの経過を学び、感染症対策をするうえで差別につながらないようにするにはどうしておくべきかなど深く考えて実行に移す必要があると改めて思いました。新たな感染症が社会に影響を及ぼしたとしても個々人が情報を正しく理解し、差別や偏見が生じない社会になることを願います。